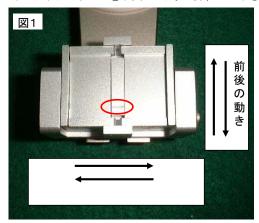
正中矢状面誘導要素診断•設定器 取扱説明書

1 取付方法

ABE咬合器に正中矢状面誘導要素診断・設定器を装着し、下図1の赤丸に囲まれた基準線にインサイザルポールを下図2のように合わせて下さい。





2 調整方法

テーブルにインサイザルポールを置いた状態で、インサイザルポールと基準線の位置が ズレている場合は下記の方法でテーブル位置の調整を行って下さい。

① 前後にズレが生じている場合

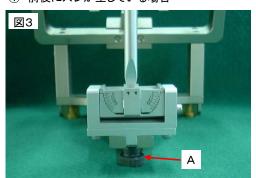


図3のA(テーブルトメネジ)を緩める事で テーブルの前後調整が可能になります。

②左右のズレが生じている場合

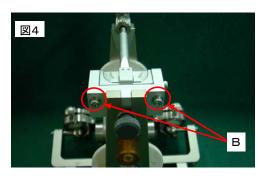


図4のB(左右調整ネジ×2)を両方 緩める事でテーブルの左右調整が 可能になります。

注)調整後は緩めたネジを必ず締めテーブルを固定して下さい。

正中矢状面誘導要素診断・設定器 申込書

※受注生産ですので納期はご確認ください。(受注数が少ない場合は納期変更あり)

医院名:	ご注文数:()個
	様
氏名:	定 価:68,000円(税別)
	様
ご住所:〒	
TEL:	FAX:

発売元:株式会社クリエンテス 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-13 コンフォリア恵比寿201 TEL:03-3441-5801 FAX:03-3441-5849

infoa@clientes.co.jp http://www.clientes.co.jp

お申込先: FAX03-3441-5849 株式会社クリエンテス 松川